

平成28年度一般財団法人富山市大沢野健康文化推進財団事業計画

当財団は、富山市より平成27年度から平成29年度までの富山市大沢野健康福祉センター・老人福祉センターの指定管理者として、引き続き快適で安全・安心な施設として管理運営を行います。

また、大沢野地域スポーツ施設及び都市公園等についても平成28年度から平成32年度までの指定管理候補者として選定を受けており、管理運営をより充実させ、健康づくりやスポーツ活動の拠点施設としてより質の高いサービスの提供と業務の効率化に努めてまいります。

さらに、ウインディについては、当財団の特長ある人材や技術力、ノウハウを活かした柔軟なサービスを展開し、さらに、ホームページなどを通して、魅力ある情報を計画的に充実した内容で発信し、利用者の増加に努めるとともに、これまで以上にコスト削減、事業の効率化を進め、魅力ある温泉利用型の健康増進施設として健全な経営を目指します。

1. 健康づくり事業等

近年、社会情勢の変化や急速な高齢化を背景に、生活習慣病の改善や介護・支援を必要とする人が増え、また、市民の健康づくりへの関心も年々高まってきているなかで、健康づくりに関する知識や活動の場を提供するために事業を実施します。

① 健康増進事業

トレーニングスタジオ・屋内プールを利用して、健康づくり・介護予防などについて、スキルの向上を図った有資格者による適切な運動指導・支援の実施及びレッスンの実施

② 健康情報の収集発信と提供

- ・健康情報紙及び運動情報紙の発行
- ・ホームページによる情報の提供

③ 健康イベントの開催

- ・ふれあいウォーキング
- ・イベントレッスンの開催

④ ニーズに即した事業の実施

- ・キッズ教室及び発表会の開催
- ・健康講座の開催
- ・託児付教室の開催

⑤ 受託事業の実施

・高齢者いきがい講座等

2. 大沢野健康福祉センター、大沢野老人福祉センター指定管理事業

富山市から公の施設の指定管理者に指定された管理運営業務について、仕様書に基づき実施します。

- ① 「ウインディ」の利用者増を目標に、ファミリー割引やグループ割引会員など特色のある会員制度をPRする等積極的な営業活動に努める。
- ② 適正な施設管理を通じて環境負荷の低減に努める。
- ③ 「お客様満足度調査」の実施により、お客様のニーズの把握に努め、施設機能などの改善を実施
- ④ ロビーを利用した個展、ミニコンサートや富山ガラス工房等と連携した出前講座などのイベントの実施
- ⑤ 施設各室の利活用
- ⑥ 職員のモチベーション、スキルの向上を図る。
- ⑦ 職員の接遇等の研修の実施

3. 富山市大沢野地域スポーツ施設及び都市公園等の管理運営

富山市から公の施設指定管理者として、指定されたスポーツ施設、公園施設の管理業務について、仕様書に基づき実施します。

① スポーツ施設の管理運営

機能を良好な状態に保持し、事故防止に努めながら、コストの縮減、利用者満足度の向上、利用者の安全・安心を基本として事業を実施します。

(対象施設)

・富山市大沢野青少年体育センター他5施設

② 都市公園等の管理運営

憩いの場として、良好な景観を保ち、利用者の安全で快適な公園づくりに努めます。

(対象施設・事業)

・猿倉山森林公園他7公園

・障がい者の積極的雇用

・公園案内板の設置

・行為許可事業

各施設で適正かつ公平に各種イベントなどの行為の許可業務を実施します。

平成28年度 収支予算書（正味財産増減計算ベース）

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

一般財団法人 富山市大沢野健康文化推進財団

(単位：千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	7	7	0
基本財産受取利息	7	7	0
② 事業収益	112,303	109,731	2,572
入会金収益	300	300	0
会費収益	56,000	58,000	△ 2,000
利用料収益	47,572	43,000	4,572
分担金収益	2,979	2,979	0
手数料収益	5,219	5,219	0
物品等売上収益	233	233	0
③ 受取受託金	121,735	127,084	△ 5,349
受取受託金	121,735	127,084	△ 5,349
④ 受取補助金等	59,195	54,032	5,163
受取補助金	59,195	54,032	5,163
受取助成金	0	0	0
⑤ 雑収益	197	197	0
受取利息	12	12	0
雑収益	185	185	0
経常収益計	293,437	291,051	2,386
(2) 経常費用			
① 事業費	274,851	272,614	2,237
給与手当	26,389	25,590	799
貸付金	48,145	47,453	692
退職給付費用	1,734	1,539	195
法定福利費	10,229	9,450	779
厚生費	1,575	1,592	△ 17
通勤費	1,611	1,594	17
交際費	130	180	△ 50
旅費	8	8	0
通信運搬費	1,489	1,416	73
消耗品費	9,586	9,335	251
修繕費	5,957	5,996	△ 39
印刷製本費	309	309	0
燃料費	32,728	36,458	△ 3,730
光熱水費	68,463	68,237	226
医薬材料費	3,981	5,776	△ 1,795
使用料賃借料	9,073	7,855	1,218
賄材費	129	129	0
保険料	930	942	△ 12
食糧費	68	68	0
謝礼金償費	30	30	0
広告宣伝費	2,148	2,335	△ 187
公租公課費	6,390	3,608	2,782
公負担金	350	350	0
減価償却費	663	663	0
委託手数料	41,049	40,356	693
手聞書料	1,048	647	401
新開函書費	314	327	△ 13
物品等仕入費	217	217	0
研修費	108	154	△ 46

科目	予算額	前年度予算額	増減
② 管理費	18,586	18,437	149
報酬	7,341	7,341	0
給与手当	2,912	2,893	19
賃金	2,075	2,028	47
退職給付費用	73	73	0
法定福利費	1,985	2,014	△ 29
厚生費	188	200	△ 12
通勤費	215	215	0
旅費	21	21	0
通信運搬費	102	102	0
消耗品費	94	94	0
修繕費	126	126	0
燃料費	711	784	△ 73
光熱水費	1,183	1,183	0
使用料賃借料	18	18	0
保険料	79	79	0
食糧費	4	4	0
謝金報償費	14	14	0
公租公課費	487	290	197
負担金	8	8	0
委託料	151	151	0
手数料	724	724	0
新聞図書費	30	30	0
研修費	45	45	0
経常費用計	293,437	291,051	2,386
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	4,984	4,806	178
一般正味財産期末残高	4,984	4,806	178
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	7	7	0
基本財産受取利息	7	7	0
一般正味財産への振替額	△ 7	△ 7	0
一般正味財産へ振替	△ 7	△ 7	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000	30,000	0
指定正味財産期末残高	30,000	30,000	0
III 正味財産期末残高	34,984	34,806	178